

会 議 録		令和 4 年 9 月 15 日 作成	令和 8 年 3 月 末 日 廃 棄
会議名	京都府西京警察署協議会（令和 4 年度第 2 回）		
開催日	令和 4 年 9 月 12 日（月曜日）		
時 間	午後 3 時から午後 5 時 20 分までの間（140 分）		
場 所	1 桂離宮 2 京都府西京警察署 講堂		
出席者	小原会長、服部副会長、土高副会長、大石委員、澤井委員、辻委員 中川委員、中路委員、廣田委員、高橋委員 （欠席 浅尾委員、木場委員、近藤委員） 計 10 人		
	署長、副署長、警務課長、生活安全課長、交通課長、警備課長 広聴相談係長 計 7 人		
諮 問 事 項	管内の警戒警備の強化について		
会 議 内 容	1 桂離宮及び西京警察署・皇宮警察の合同警備訓練視察 2 京都府西京警察署協議会 (1) 会長挨拶 司会 副署長 (2) 署長挨拶 (3) 協議 司会 会長 諮問事項説明 管内の警戒警備の強化について～警備課長 【委員】インターネットの情報で簡単に爆弾を作れる時代になったということに驚きを覚えているが、このような不審人物を我々がどのようにして見分けることができるのか。 【警察】基本的には、おかしいと思うことがあれば警察に情報提供をお願いしたい。 見かけない人物や外国人が多数出入りしているということも十分な情報である。 【委員】テロに関してはインターネットで感化される学生たちが増えるのではないかと危惧している。地域においては少しでもおかしいと感じた		

会 議
内 容

ことについて、情報を共有化し警察に通報することが必要であるという
ことを強く感じた。

【委員】区役所で勤務しており、施設管理において防犯カメラを有効に活用
する方策を検討する必要があると感じている。

【委員】テロ対策として一市民として何をしたらよいのか、何ができるのか
と疑問に思いながら話を聞いていた。

警察の方には我々が恐怖を感じるぐらいにテロに対する危機意識の
醸成を図っていただいても良いのではないかと感じた。

【警察】テロに対して過度な不安感を与えるような広報は難しいため、区民
の方にはテロに対する情報に特化するのではなく、例えば「のぞき」
に対する不審者という観点でもよいので、積極的に警察に対し情報提
供することが大切であるという認識を持っていただきたい。

安全安心においては何もないことが一番重要であり、何もなければ
警察に通報してはいけないと思わず、不安を解消するために西京警察
署を利用していただきたい。

【委員】今日は勇猛果敢な警察官の訓練を視察させていただき、安心だなど
感じた。

社会福祉協議会の立場としても区民の方に安全安心を感じていただ
く環境づくりが重要だと改めて感じたので、これからも警察と協力し
て安全安心な社会づくりを進めていきたい。

【委員】テロに関するお話を聞かせてもらったが、地元ではマンションが増
え、自治会に入らない方も多く、同じ町内でも住民の顔が見えないと
いうことを実感している。不審者対策ということに関し、どのような
考えで取り組んでいくのか検討していく必要があると感じた。

【委員】何かあれば警察に通報するということが重要であると感じた。

諮問事項からは離れるが、最近バスの中で幼稚園児が放置され死亡
したという痛ましい事故が発生した。

可能であれば、同様の事案が絶対に発生しないよう警察からも指導
等をお願いしたい。

【委員】地域においては区内会に入らない、市民新聞もいらないという方が
増えるなど、人々のつながりが無くなっていると感じている。個人情
報のこともあり、他人のことが分かりにくい社会になっているところ、
警察の方には温かく見守ってほしいと強く願っている。

【委員】警備警察に関する話を聞き、テロを未然に防ぐためには、住民と警
察の連携が不可欠であると強く感じた。

訓練を視察したところ、警察の方々というのは市民や国民のために
犯人確保や事件解決などを体を張ってやってくれているのだとい

会議 内容	<p>うことが改めてわかり勉強になった。</p> <p>3 事務連絡</p> <p>令和4年度第3回西京警察署協議会は、令和4年12月中に実施予定である。</p> <p style="text-align: right;">以上</p>
----------	--

合同警備訓練視察状況（桂離宮）



第2回京都府西京警察署協議会の開催状況

